

2022 年科学技術研究調査 調査項目の変更のお知らせ

2022 年科学技術研究調査から、次のとおり調査項目の一部を変更しています。

○研究関係従業者数（調査票第 2 面）

	実 数 ⑤				実際に研究関係業務に従事した割合であん分した値⑥
	総 数	うち 女性	うち労働者派遣法に基づく派遣労働者	うち 女性	
総 数 (308, 311~313の計 315, 318~320の計 322, 325~327の計 329, 332~334の計)	307 万 千 百 十 一 人	314 万 千 百 十 一 人	321 万 千 百 十 一 人	328 万 千 百 十 一 人	
研 究 者	308 万 千 百 十 一 人	315 万 千 百 十 一 人	322 万 千 百 十 一 人	329 万 千 百 十 一 人	
専ら研究に従事する者	309 万 千 百 十 一 人	316 万 千 百 十 一 人	323 万 千 百 十 一 人	330 万 千 百 十 一 人	
① 研究を兼務する者	310 万 千 百 十 一 人	317 万 千 百 十 一 人	324 万 千 百 十 一 人	331 万 千 百 十 一 人	335 万 千 百 十 一 人
研 究 補 助 者 ②	311 万 千 百 十 一 人	318 万 千 百 十 一 人	325 万 千 百 十 一 人	332 万 千 百 十 一 人	336 万 千 百 十 一 人
技 能 者 ③	312 万 千 百 十 一 人	319 万 千 百 十 一 人	326 万 千 百 十 一 人	333 万 千 百 十 一 人	337 万 千 百 十 一 人
研究事務その他の関係者 ④	313 万 千 百 十 一 人	320 万 千 百 十 一 人	327 万 千 百 十 一 人	334 万 千 百 十 一 人	338 万 千 百 十 一 人
研究者のうち博士号 取得者	339 万 千 百 十 一 人	340 万 千 百 十 一 人			
任 期 無 し 研 究 者 ⑥	341 万 千 百 十 一 人	343 万 千 百 十 一 人			
うち 40 歳 未 満	342 万 千 百 十 一 人	344 万 千 百 十 一 人			



「研究関係従業者数」の「実数」のうち数として、「うち労働者派遣法に基づく派遣労働者」を追加しました。

これまで、「研究関係従業者数」には、(ア)「貴法人の従業者」のほか、(イ)「貴法人が受け入れている労働者派遣法に基づく派遣労働者」と(ウ)「貴法人が受け入れている出向者」を含めて記入いたしておりましたが、そのうち、(イ)「貴法人が受け入れている労働者派遣法に基づく派遣労働者」については、今回から「うち労働者派遣法に基づく派遣労働者」にも、うち数として記入してください。

○研究者の専門別内訳（調査票第4面）

合 計		総 数		うち女性		
(377～403の計 405～431の計)		376	万 千 百 十 一 人	404	千 百 十 一 人	
人文・社会科学部門	人文学	文 学	377		405	
		そ の 他	378		406	
	社会科学	商学・経済	379		407	
		社 会 学	380		408	
		そ の 他	381		409	
自然科学部	理 学	数 学	382		410	
		情報科学	383		411	
		物 理	384		412	
		化 学	385		413	
		生 物	386		414	

「数学・物理」を「数学」と「物理」に分割しました。

これまで「数学」と「物理」をまとめて記入
いただいておりますが、それぞれで記入
することになります。

（専門別内訳の内容例示については、調査票
記入上の注意 15～16 ページをご覧ください。）

○内部で使用了研究費（調査票第5面）

総 額	432	兆 千 億 百 億 十 億 億 千 万 百 万 十 万 万 円
(433～435,440,442,443の計)		
人 件 費 ①	433	
原 材 料 費 ②	434	
有形固定資産の 購入費 ③	435	
土 地	436	
建 物 な ど	437	
機械・器具・装置 など	438	
その他の有形固 定資産	439	
無形固定資産の 購入費 ④	440	
うちソフトウェア	441	
リ ー ス 料 ⑤	442	
そ の 他 の 経 費 ⑥	443	
うち派遣労働者 に関する費用	444	

「土地・建物など」を「土地」と「建物など」
に分割しました。

これまで「土地」と「建物など」をまとめて
記入いただいておりますが、それぞれで記入
することになります。

「その他の経費」のうち数として「うち派遣
労働者に関する費用」を追加しました。

これまで「派遣労働者に関する費用」は「人
件費」に含めて記入いただいておりますが、
今回から「その他の経費」に含めるとともに、
うち数としても記入してください。

（詳細については、調査票記入上の注意 18
～19 ページをご覧ください。）

○特定目的別研究費（調査票第6面）

分野	研究費	他の7分野との重複有	分野	研究費	他の7分野との重複有
ライフサイエンス分野	449 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 	457	ナノテクノロジー分野	453 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 	461
情報通信分野	450	458	エネルギー分野	454	462
環境分野	451	459	宇宙開発分野	455	463
物質・材料分野	452	460	海洋開発分野	456	464

「他の7分野との重複有」を追加しました。

これまで、研究内容が複数の分野にまたがる研究がある場合は、その金額を各分野にそれぞれ記入いただいていたところですが、分野間での重複を示すものとして、この欄を塗りつぶしてください。

（詳細については、調査票記入上の注意 23～24 ページをご覧ください。）

分野	研究費	他の2分野との重複有	分野	研究費	他の2分野との重複有
A I 分野	465 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 	468	量子技術分野	467 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万円 	470
バイオテクノロジー分野	466	469			

新たに「A I 分野」、「バイオテクノロジー分野」、「量子技術分野」の3分野を追加しました。

（各分野の内容例示については、調査票記入上の注意 25 ページをご覧ください。）

○外部から受け入れた研究費（調査票第7面）、外部へ支出した研究費（調査票第8面）

「科研費等公的資金」の受け入れ又はこれを原資とする外部への支出について、記入上の取り扱いが変わります。（詳細については、調査票記入上の注意30～31ページをご覧ください。）

総 額 (472～485の計、487～500の計)		受 入 額										うち内部で使用了研究費											
		471	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	486	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
国		472											487										
会 社 ※		478											493										
私 立 大 学		479											494										
非 営 利 団 体		480											495										
海 外	会 社	481											496										
	大 学	482											497										
	政 府 機 関	483											498										
	民 間 非 営 利 団 体	484											499										
	そ の 他	485											500										

「海外」の区分に「政府機関」と「民間非営利団体」を追加しました。

これまでは、海外からの受け入れ又は海外への支出に関し、「会社」と「大学」以外は「その他」にまとめて記入いただいていたのですが、「政府機関」と「民間非営利団体」との研究資金の受け渡しについては、こちらの欄に記入してください。

（組織分類については、調査票記入上の注意28～29ページをご覧ください。）

※ 国内の会社から受け入れた研究費に以下の名目が含まれている場合には、該当する金額を記入してください。

会社から受け入れた研究費の名目		受 入 額										うち内部で使用了研究費											
		501	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円	504	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	円
共 同 研 究 費		501											504										
受 託 研 究 費		502											505										
寄 附 金		503											506										

外部から受け入れた研究費では、日本国内の会社から受け入れた研究費に関して、「会社から受け入れた研究費の名目」を追加しました。受け入れた研究費に「共同研究費」、「受託研究費」及び「寄附金」が含まれる場合、受入額とうち内部で使用了研究費をそれぞれ記入してください（「外部から受け入れた研究費」のみ該当）。

○その他

調査期日を3月31日現在から6月1日現在に変更しましたが、従業員関係事項（3月31日現在）及び財務関係事項（3月31日又はこの直近の決算日からさかのぼる1年間分）に関する回答の時点は変更ありません。



総務省統計局